

那珂市議会だより

Naka City Assembly News



No.21

平成21年7月30日発行

北朝鮮の核実験に抗議する意見書案を協議する総務常任委員会



発行／那珂市議会
編集／議会広報編集委員会
〒311-0192 茨城県那珂市福田1819-5
TEL 029 (298) 1111 (代表)
FAX 029 (298) 6287
MAIL gikai@city.naka.lg.jp
URL <http://www.naka.lg.jp/>

平成21年那珂市議会第2回定例会

議決した主な議案等	2ページ
委員会レポート	4ページ
市政を問う 9議員が一般質問	6ページ
請願・陳情の審査結果	11ページ
第3回定例会開会予定	12ページ

入院費助成が中学生まで拡大

予算繰越、補正予算など承認・可決



完成間近のふれあいセンターごだい

妊産婦特有の疾病に助成・学齢児童の入院費用の助成が中学生まで拡大しました

茨城県医療福祉費等補助金交付要項の一部が改正されることに伴い、妊婦健診の助成回数も5回から14回に拡大し妊産婦の経済的負担を軽減しました。

また、妊産婦に対する医療費について、8月1日より妊産婦特有の疾病に対して助成することになりました。

また、市単独で実施している学齢児童に対する入院費用の一部助成について、子育て家庭への経済的負担を軽減し、更なる子育て支援の充実を図るため、対象者の範囲を中学生まで拡大することになりました。

一中学区コミュニティセンター設置及び管理に関する条例を一部改正しました

9月1日に開館予定の一中学区コミュニティセンターを「ふれあいセンターごだい」としてコミュニティセンターに位置づけ管理・運営するため、那珂市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正しました。

平成21年第2回定例会

(6月2日～6月12日)

6月2日 本会議
(閉会中の委員会報告など)

6月3日 本会議
(議案の審議・議決など)

6月4日 総務常任委員会
産業生活常任委員会

6月5日 教育厚生常任委員会

6月8日 本会議
(一般質問 5名)

6月9日 本会議
(一般質問 4名)

6月12日 本会議
(委員長報告、その他議案)

条 例 改 正

議案件数と結果

市長提出議案 (13件)

条例関係 2件 (すべて可決)

予算関係 2件 (すべて可決)

その他議案 9件 (すべて承認・可決)

議員提出議案 (9件)

委員会報告 3件 (すべて可決)

条例関係 2件 (すべて可決)

意見書 4件 (すべて可決)

その他議案

請願・陳情 5件 (11ページ参照)

予 算 繰 越

平成20年度から平成21年度へ予算を繰越しました。

- ◎平成20年度一般会計繰越明許費繰越
 - 定額給付金給付事業 8億8,978万円
 - 子育て応援特別手当支給事業 3,354万8千円
 - 清水洞の上整備事業 300万円
 - 道路改良舗装事業 2,710万円
 - 市営住宅管理事業 60万円
 - 常備消防車両整備事業 3,369万7千円
 - 消防団車両整備事業 1,920万円
 - 小学校施設補修事業 1,730万円
 - 歴史民俗資料館収蔵庫等増築事業 2,463万8千円
- ◎平成20年度水道事業会計繰越明許費繰越
 - 老朽管更新事業 4,194万円
- ◎平成20年度上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越
 - 区画整理事業 2,600万円

補 正 予 算

平成21年度補正予算2件を原案のとおり可決しました

- ▼一般会計
 - 7,961万5千円の増額→
総額168億5,961万5千円
妊婦・乳児健康診査事業などの増額です。
 - 280万2千円の増額→
総額168億6,241万7千円
特別委員会研修費による増額です。

契 約

瓜連中学校屋内運動場改築工事

- 契約金額 3億4,650万円
- 契約相手 茨城県日立市大沼町1丁目7-1
秋山・清水特定建設工事共同企業体
共同企業体代表者
㈱ 秋山工務店
代表取締役 秋山 光伯
- 契約方法 一般競争入札による契約

高規格救急自動車購入契約

- 契約金額 2,968万3千円
- 契約相手 茨城県水戸市千波町1949-1
茨城日産自動車㈱
代表取締役 加藤 敏彦
- 契約方法 指名競争入札による契約

鴻巣地区処理施設土木工事

- 契約金額 1億6,590万円
- 契約相手 茨城県那珂市菅谷4458-73
鶴田・浅川特定建設工事共同企業体
共同企業体代表者
㈱ 鶴田組
代表取締役 鶴田 哲男
- 契約方法 一般競争入札による契約

第 1 回 臨 時 会

5月26日第1回那珂市議会臨時会が行われました。

市の議会議員・特別職・一般職の職員の期末手当及び勤勉手当を減額しました

人事院が実施した民間企業における夏季一時金に関する特別調査の結果、5月1日付けで一般職の職員の期末手当を0.2月減額することが適当という勧告が出されました。

市では人事院勧告を尊重し、議会議員、特別職及び一般職員の夏季一時金を減額するものです。市の議会議員、特別職及び一般職の期末手当を0.15月、一般職の勤勉手当を0.05月減額します。

6月に支給される夏季一時金の基準日が6月1日であり、基準日前に改正の必要があるため、臨時議会を開催し給与に関する条例等の一部改正をしました。

議案件数と結果

市長提出議案(8件)	
条例関係	3件(すべて可決)
その他議案	5件(すべて承認・可決)

補 正 予 算

那珂市後期高齢者医療特別会計
659万1千円の増額→
総額3億9,862万2千円
保険料納付金の増額です。

平成20年度下水道事業特別会計
67万8千円の翌年度繰越
那珂久慈流域下水道事業によるものです。

総務常任委員会

那珂市公文書の開示等に関する

条例の一部改正について

調査完了

市民に分かりやすくするため

条例に明示



那珂市公文書の開示等に関する条例の一部改正について調査を行いました。公文書の開示等に関しては、議会

独自で条例を制定している市議会等もあるため、議会独自による新たな条例制定も含めて調査を行いました。

那珂市議会は、これまでも開かれた議会を指すと同時に、実現に向け努力し実践してきたので問題はないが、より市民に分かりやすくするため条例に明示し、改正すべきとの意見が出されました。

市議会独自による公文書の開示条例の制定については、当市では審査会が既に設置されており、議会独自で条例を制定し、審査会を

新たに設置するほどの必要性は考えられず、市条例を改正したほうがよいのではないかと意見が出されました。

また、議会には様々な情報が寄せられるため、個人情報保護条例についても改正し、個人情報保護を確保していくべきではないかとの意見が出され、合わせて調査を行いました。

採決の結果、全員異議なく両条例とも改正すべきものと決定し、調査完了としました。

産業生活常任委員会

商工業の振興について

今後とも十分調査研究する

継続調査

本件は、平成20年9月定例会以降の閉会中の継続調査として、所管事務調査を開始したものです。

まず策定された「那珂市商業振興計画」の概要について、執行部より説明を求め審議を行いました。

委員より、「上菅谷駅前が核となりお店がどの様な形で張り付くのか大きな課題である」「農商工の振興という形にして話し合いの場が必要ではないか」「次世代を担う人物の育成を行うべきである」「商業振興計画書ができたことは前進であるが空き店舗の活用など一歩踏み込んだ対策を検討する場が必要である」などの意見が出されました。

また、市の商業振興に取り組むには幅広く、難しい時期にきているため、今後とも商業振興の推進に向けてどう関わるかを明確に

することが重要であるため、十分に調査研究をする必要があるとの意見が出されました。採決の結果継続して調査すべきものと決定しました。



建設常任委員会

生活道路の早期整備について

調査完了

整備基準を見直し弾力的な運用を

生活道路の整備は常に住民からの要望が強く、市内各地区から多数の要望が出ています。現在の申請状況と整備状況はどのようなものであるか、それらの要望を早期に実現するための方策を協議するため、委員会で調査を始めました。

まず、現状として数字的に進捗状況を把握し、まだまだ整備しなければならぬことを確認しました。生活道路は住民が日常生活の中で安全に利用できるインフラでなければなりません。それは市に整備し管理する責任があります。

よって、厳しい財政状況の中でもいかに効率的に早期整備できるかを真剣に考えていかなければなりません。そのためには、整備基準を見直し、地域によつては弾力的に運用できる方策も検討すべきです。

さらに、財源確保のため、さらなる予算の増額は望むべきものではないが、合併特例債や経済危機対策交付金等も含め有用な各種制度の活用と共に、新たな財源の確保を図っていかねければなりません。それによつて住民の要望が達成されるよう早急に生活道路を整備していく必要があります。

以上を、市執行部に提言し、調査完了とすべきものとなりました。



原子力安全対策特別委員会

継続調査

市内事業所の平成21年度
主要事業計画について

市内の原子力事業3事業所（三菱マテリアル株式会社那珂エネルギー開発研究所、日本原子力研究開発機構那珂核融合研究所、三菱原子燃料株式会社）より平成21年度の主要事業計画等について、説明を求め審議を行いました。

主な審議内容は、年間主要事業計画については、放射性廃棄物の保管管理状況、核燃料物質の輸送計画、事故等の安全管理対策について質疑が行われ、三

調査事項

- 1 住民の安全確保に関する事項
- 2 周辺の環境保全に関する事項
- 3 原子力安全協定に関する事項
- 4 核融合研究施設に関する事項
- 5 その他関連する事項



菱原子燃料株式会社における度重なる火災発生に対して、万全な安全対策に努めるよう意見が出されました。

また、同社敷地内で発見されたトリクロロエチレンの調査結果について、当委員会へ報告するよう要望が出されました。

原子力安全協定に基づく
気体廃棄物の放出状況

平成20年度第4四半期（1月1日から3月31日）における気体廃棄物の放出状況については、すべての事業所において放出管理目標値を下回っていたことを確認しました。

市政を問う

Q
&
A



9人の議員が登壇し、
様々な視点から
市政を問いました。

臨時交付金の有効活用について

優先性を考慮し、実施していく

国の補正予算である
経済危機対策臨時交付
金、公共投資臨時交付
金が那珂市にも交付予
定であるが、どの様な
事業を考えているの
か。

建設部長 生活道路
の整備に重点的に配分
される様要望し、住民
のニーズに応える努力
をしていく。

保健福祉部長 乳が
ん検診については、母
親が安心して受診でき
る様保育つき検診を実
施している。高齢者福
祉センターと子育て支
援センターの和室につ
いては、交付金を利用
しての改修を含め活用
を検討している。

総務部長 デジタル
テレビはデジタル化に
そなえ小中学校、公共
施設等へ競争入札によ
り地域活性化が図れる
様検討していきたい。

教育次長 学校教室
への扇風機の設置につ
いては交付金で対応

できる様に要望してい
る。

市長 扇風機の設置
については、財政上の
理由で凍結ということ
でしたが小学一、二年
生が大変よろこんでい
る状況なので、事業の
優先性を考慮した上
で、段階的に実施して
いきたいと考えてい
る。

経済危機対策に伴う交付金とは

1. 経済危機対策臨時交付金

地球温暖化対策、少子高齢化社会への対応、安全・安心の実現、その他将来に向けた事業を実施するためのものです。

那珂市の交付限度額見込み
3億2,861万8千円

2. 公共投資臨時交付金

地域における公共投資を円滑に実施することができるよう、各地方公共団体の負担額に応じて配分するものです。

那珂市の交付限度額見込み 未定

質問事項

- 1 新型インフルエンザについて
- 2 国の新年度補正予算活用について



小沼博恭 議員

駅南地区用途の見直しについて

土地利用の誘導目的で変更が決定

昨年から瓜連地区において、土地所有者を対象に懇談会や説明会を何度も開き、瓜連駅南地区用途の見直しが進められてきたが、その経緯を伺いたい。想定される土地利用と用途のあり方、また大型スーパー進出の情報があるが、現在の状況、規模、オープン予定等を伺いたい。

建設部長 瓜連駅南地区は第一種低層住居専用地域に指定され無秩序な市街化の抑制がなされてきたが、駅前広場や都市計画道路の整備が進んだのを契機に用途地域の変更を行う事にした。国道118号沿道については、大規模な店舗、事務所の立地を可能としながら、住宅地域としての環境も保護する地域として第二種住居地域、都市計画道路沿道については、第一種住居地域の指定

をした。大型スーパーの件については、平成21年4月23日付で申請人、株式会社カスミより、事前審査の申請を受けつけ、開発面積約1万3000平方メートルで平成22年の春に開店を目指している模様です。



大型スーパーカスミの出店予定地

質問事項

- 1 自治会制度について
- 2 地域活性化について



君嶋寿男 議員

道の駅構想の対応と方向性を伺う

本格的に取り組んで行く考えだ

茨城県では現在、道の駅として県内6路線の整備可能性調査を実施している。

茨城県内には供用中の道の駅が9ヶ所ある。いつでも自由に休憩できる場所、道路情報、特産品の紹介、そして生き生きとした地域づくりを目的としている。県では118号線を調査しており、瓜連庁舎周辺も対象としている。旧瓜連町時代には、古民家を移築して物産販売所を整備する計画があったように聞いている。計画は廃止となったが、今回の道の駅構想の浮上により、瓜連庁舎空きスペースの有効利用、農産物や特産品等の地域産業の振興、那珂市としての情報発信基地として整備することは大変意義のある事業と考える。

那珂市の今後の対

応と方向性について伺う。

市長 前向きに進めるため、6月1日、県知事に対し要望した。交通量が多い事など、可能性は大きい。地域の観光や農産物の振興、活性化のため、本格的に取り組んで行く考えだ。



瓜連支所

質問事項

- 1 道の駅構想について
- 2 窓口業務の土曜日曜日の開庁について
- 3 都市計画マスタープラン見直しについて
- 4 行財政改革推進室について



海野 徹 議員

電源立地交付金をまちづくりに

市民などの理解を得ることが必要

4月に全国女性議員サミットに参加し、市民と協働のまちづくりの課題について話し合いました。今までにない人口減少社会となり

行政は、自主財源確保や組織のスリム化が求められます。今こそ、市民との協働にむけ、資金・権限・組織などの再編に取り組み、住み良い少子高齢社会を築こうとの話でした。

那珂市でも財政が厳しく、財政健全化プランが示されました。市民にも公表すべきではないか伺います。また、建設常任委員会では、旧那珂町の家庭・企業に給付されている電源立地交付金を生活道路整備に利用できないかとの意見ができました。この交付金を市民との協働のまちづくりに活用できないか伺います。

行財政改革推進室長
市民の皆様にご公表

電源立地交付金は、次の事業に交付されます。

1. 道路・水路・スポーツ施設・文化施設などの整備
2. 企業導入・産業活性化
3. 医療施設・社会福祉施設などの整備・運営
4. 家庭・工場などの電気料金割引
5. 発電用施設などの理解促進
6. 種苗生産などの温排水有効利用
7. 地域の人材育成などの地域活性化

(電源交付金等資料 茨城県企画部より)

して理解を求めめることは必要と考え、ホームページに公表しました。広報なかにも掲載したいと考えます。

市長公室長 給付金を市の財源とするには市民や企業の理解を得ることが最重要となり大変難しいと考えます。

質問事項

- 1 市民と行政との協働のまちづくりについて



蝦名純子 議員

「ひぬま荘」の今後のあり方は

今後は管理者会議での検討も

水戸地方広域市町村圏事務組合（那珂市他7市町村で構成）が運営する「ひぬま荘」は設立後30年以上が経過、高齢者を中心に多くの方に利用され、健康増進等に貢献してきました。

しかし近年は利用者が減少傾向にあり、負担金も那珂市からは毎年約1300万円が支出されています。

今秋には耐震診断も予定され、補修のための追加負担金も予想されます。

全市・全庁をあげて財政の健全化に取り組んでいるこの機会に、民営化や指定管理者制度を検討するなど、あり方について考える必要があるのではないのでしょうか。

保健福祉部長 ひぬま荘は設立後35年が経過します。

利用者はピーク時には約5万人あります。

したが昨年度は3万人を割っています。那珂市の利用者も年々減少し、昨年度は1387人でした。

利用促進の取り組みもされていますが、減り続けるようであれば、検討の必要もあります。

質問事項

- 1 総合老人保健センター「ひぬま荘」の今後のあり方について



先崎 光 議員



築後35年を経過したひぬま荘（正面より）

額田駅周辺の整備を

改善に向けて努力をしていきたい

額田駅周辺整備について伺います。地元住民から「額田駅は駐輪場もなく、雨が降ると水たまりがひどい。なんとか整備をしてほしい」と言う声が寄せられました。早速行ってみると自転車が35台、こわれた自転車も放置されています。市内循環バス乗り場もありませんが、まわりは雑草が生い茂っています。

ビスが必要と考えています。今、茨城県水郡線利用促進会議の監事をしているので、市としてもよく検討し、市民のために地元のボランティア組織と協力し合って、改善に向けた努力をしていきたいと考えています。

質問事項

- 1 額田駅周辺整備について
- 2 全国一斉学力調査について



木村静枝 議員

適正規模基準に沿うべく検討を

検討委員会を設置し検討したい

本市の小学校就学児童数の今後の数値予想は、減少傾向を着実にたどることが予想されるわけでございます。教育を受ける児童、生徒が適正規模教育環境の中で教育を受けられることができるのが、児童、生徒、保護者、そして学区内住民にとつて最大の願ひであるわけでございます。

児童、生徒、保護者、そして学区内住民にとつて最大の願ひであるわけでございます。

今日、本市においても少子化の進んでおる中에서도、早急に県の適正規模基準に沿うべく検討をし、方向性を示す時期に入っているのではないかと考えますが、教育長の考えをお伺いいたします。

教育長 市といたしましては、課内に於いて、さまざまな課題に対する検討をしております。今後検討委員会を設置いたしました。早急にこれについて、地元住民の皆さまの合意を得ながら、あ

るべき姿、これを検討してまいりたい、このように考えて、今準備しているところでございます。

質問事項

- 1 財政健全化対策の検討案件として掲げた小・中学校の統廃合について
- 2 鳥獣被害対策について



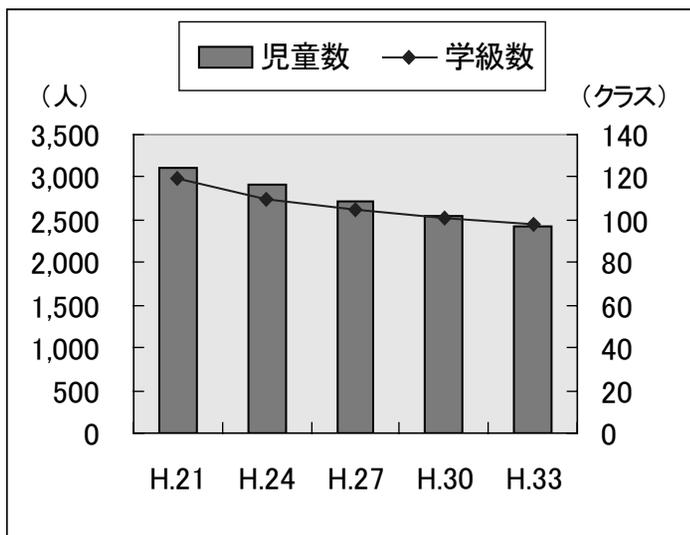
助川則夫 議員

今度作成された「那珂市商業振興計画」では、額田地区は中長期的な観光拠点と位置づけられています。このようなことも念頭に置いて、駅周辺の整備をしてほしいと思いますが、市はどのように考えているか伺います。



駐輪場の整備が待たれる額田駅

市長 水郡線をはじめ、利用者が減少しており、公共交通を活性化させるためには、利用者の利便向上につなげるような多様なサ



市内小学校の児童数、学級数の推移 (推計)

安全就業対策の徹底を

受託業務の内容確認と安全指導を

那珂聖苑においてシルバー人材センターの会員が伐採作業による死亡事故が発生した。

この伐採業務委託には幾つかの問題点がある。伐採作業は軽易な業務ではない。また、委任者は小宅市長、請負者も小宅理事長である。更に現場責任者の定めがない。また、森林法に抵触する違法伐採である。更に今回の死亡事故を受けて初めて就業内容承諾書等を会員に実施するなど問題である。今後は危険を伴う業務は発注しないなど安全就業対策を講じるべきではないか。

保健福祉部長 大きな木の伐採は危険が伴うので軽微な作業とは言えないと思う。

市民生活部長 委任者と請負者が同一人の状態については、委任者を副市長に訂正した。また、伐採につ

ては法律を十分理解していなかった。早急に届け出を提出する。

市長 受託業務内容確認、会員の安全指導を徹底させるとともに、高齢者の方に委託すると言うことを十分確認して発注する様注意していく。



那珂市シルバー人材センター

質問事項

- 1 那珂市シルバー人材センターの運営について



石川利秋 議員

行政評価制度のさらなる推進を

さらに精度を高めるよう努力する

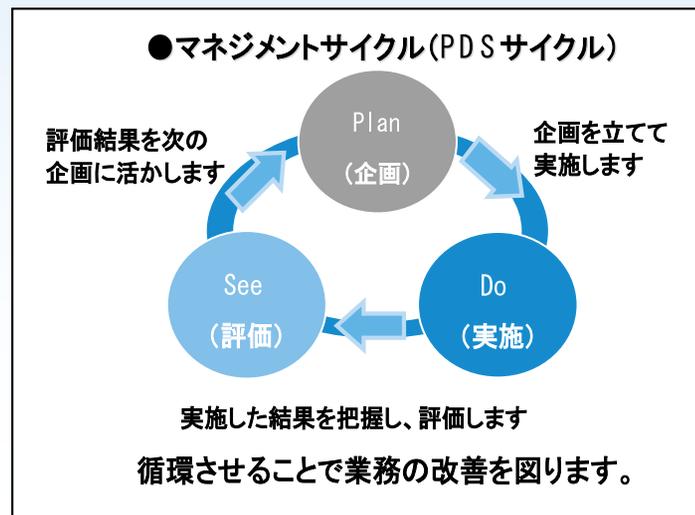
私は過去4回にわたって同制度の導入・推進を提言してきました。現状の評価結果はどのようになっていますか。

また、その公表方法として広報やお知らせ版へ掲載したり、市政懇談会や各種審議会の資料として活用してはどうでしょうか。評価結果として成果指標をさらにわかりやすく、又行政目標に対する達成率も出すよう工夫していただきたい。また、外部評価の結果を議会や住民にも提示し情報を共有して協働を構築していくべきと思います。どうでしょうか。

行財政改革推進室長 同制度は平成15年度から導入し、計画・実施・評価と循環する行政サイクルの中に位置づけています。結果は他市町村と比較しても正当と考えています。

公表はそのようにできるか検討します。外部評価は本年度から実施し、この結果を公表しますが説明資料のあり方については検討します。

市長 分かりやすい行政資料の公表に務め、市民の負託に応える行政経営を行っていきます。



質問事項

- 1 行政評価制度の推進について



遠藤 実 議員

意見書を提出

4件の意見書を議決し、関係機関へ提出しました。

北朝鮮の核実験に抗議する意見書

(意見書要旨)

北朝鮮は5月25日、国連決議や6カ国協議共同声明、日朝平壤宣言に反して核実験を強行した。

度重なる核実験は国際的な核不拡散体制に対する重大な挑戦であり、唯一の被爆国である我が国としては容認できるものではない。

政府においては、国際社会と協調し北朝鮮に対し核兵器開発の中止と核の廃棄を求めるため断固たる行動をとるよう強く求める。

意見書提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、法務大臣、外務大臣、拉致問題担当大臣、国家公安委員会委員長

「気候保護法(仮称)」の制定に関する意見書

(意見書要旨)

京都議定書の第1約束期間が始まったが、日本の対策は進まず、排出量も伸び続けている。

今後、温室効果ガス削減の中長期的削減数値目標を設定し、その目標を達成するための政策を包括的・統合的に導入・策定し、実施していく法律が必要である。

よって、国におかれては上記の内容を約束する法律の実現を要請する。

意見書提出先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、環境大臣

介護型療養病床廃止中止を求める意見書

(意見書要旨)

政府は「医療制度改革関連法」を成立させ12万床の介護型療養病床を廃止し、23万床ある医療療養病床を15万床に削減することとした。

介護療養病床が廃止されれば「医療難民」「介護難民」が各地であふれることは明らかである。

については、地域住民がいつでも、どこでも安心して必要な入院医療を受けられるようにするために次の事項を要請する。

- 1 介護型療養病床廃止計画を中止すること

意見書提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣

保険でより良い歯科医療の実現を求める意見書

(意見書要旨)

多くの国民は、歯科医療に保険の利く範囲の拡大と自己負担の軽減を強く望んでいる。

しかし現実の歯科医療では歯科医療報酬が抑制されているため国民の要望に反し保険給付範囲が年々縮小されている。

については、政府に対し医療費の総枠を拡大し、患者負担を増加させることなく、保険でより良い歯科医療が実現されることを求める。

意見書提出先

内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣

請願・陳情の審査結果

5件の請願・陳情を審査しました。

介護保険に関する請願書

前回の委員会で継続審査となったものです。

審議の中で、各自治体により財政状況、施設の整備状況などが異なるため、さらなる協議が必要との意見が出されました。

採決の結果、全員異議なく、継続審査とすべきものと決定しました。(教育厚生常任委員会)

請願者

水戸市城南3-15-24 みなのビル3F
茨城県社会保障推進協議会
代表委員 渋谷 敦司

継続審査

介護型療養病床廃止中止を求める意見書採択を求める陳情書

審議の中で、介護型療養病床廃止により、今後さらに増える高齢者が看護・介護において不利になると予測されるので廃止すべきではないとの意見が出されました。

採決の結果、全員異議なく、採択とすべきものと決定しました。(教育厚生常任委員会)

陳情者

土浦市文京町1-50 富士火災ビル3F
茨城県保険医協会
会長 松本 和美

採 択

「保険でより良い歯科医療」の実現を求める陳情書

審議の中で、歯は健康増進につながる大事なもので、予防策の少ない歯の医療費に対しここ数十年改善がないとの意見が出されました。

採決の結果、全員異議なく、採択とすべきものと決定しました。(教育厚生常任委員会)

陳情者

土浦市文京町1-50 富士火災ビル3F
茨城県保険医協会
会長 松本 和美

採 択

農地法の「改正」に反対する請願書

審議の中で、請願の内容について共感を覚えるが、衆議院で可決されており、衆議院の議決前に提出するべきではないかとの意見が出されました。

採決の結果、全員異議なく、不採択とすべきものと決定しました。(産業生活常任委員会)

請願者

東茨城郡茨城町上飯沼626
農民運動茨城県連合会
会長 田口 正敏

不採択

「気候保護法(仮称)」の制定に関する請願

審議の中で、地球の温暖化は真に危機的な状況でCO₂排出削減目標は当然守るべきであるとの意見が出されました。

採決の結果、賛成多数で、採択とすべきものと決定しました。(産業生活常任委員会)

請願者

那珂市豊喰934
新日本婦人の会那珂支部
岡田 悦子

採 択

議 会 日 誌

4月		5月	
16日	広報編集委員会	13日	産業生活常任委員会
21日	議会運営委員会	14日	建設常任委員会
24日	広報編集委員会	15日	教育厚生常任委員会
		18日	原子力安全対策特別委員会 議会運営委員会
		22日	オークリッジ女性の翼来庁 (左写真)
		26日	第1回臨時会 議会運営委員会

平成21年第3回定例会開会予定

月日	曜	議 事 予 定
9・1	火	本会議 ○開会 ○継続審査・調査案件の委員長報告 ○請願・陳情の委員会付託など
9・2	水	本会議 ○議案審議など
9・3	木	決算特別委員会
9・4	金	決算特別委員会
9・7	月	決算特別委員会
9・8	火	常任委員会
9・9	水	常任委員会
9・14	月	本会議 (一般質問)
9・15	火	本会議 (一般質問)
9・16	水	本会議 (一般質問)
9・18	金	本会議 ○委員長報告など ○閉会

この会期日程は、議案件数や一般質問者数によって変更になる場合があります。

日程の変更や詳細については、議会事務局や議会ホームページでもご案内いたしております。お気軽にお電話、お立ち寄りください。

また、請願・陳情を議会へ提出される場合は、8月21日(金)までにお願いいたします。

議会の傍聴について

那珂市議会では、議会の本会議・常任委員会を公開しております。

傍聴をご希望のかたは、事前に会議の開催日や時間をご確認の上、おいでください。傍聴の手続きは、所定の用紙に住所・氏名を記入していただき、傍聴券の交付を受けるだけです。お気軽においでください。

6月定例会の傍聴者数80名 (延べ人数)

下記の議員が、全国及び茨城県市議会議長会より自治功勞の表彰を受け、6月2日の定例会本会議の開会前に議長より伝達されました。

<全国市議会議長会表彰者>

【在職10年以上】

加藤 直行

<茨城県市議会議長会表彰者>

【在職8年以上】

石川 憲男、雨川 和幸、間宮 一

おわびと訂正

那珂市議会だよりNo20(5月7日発行)12ページに掲載しました石川利秋議員の一般質問Q&Aの中で、次のとおり誤りがありました。

おわびして訂正いたします。

(誤)水戸海道遺跡(瓜連地内)発掘調査の様子

(正)高野氏館跡(菅谷地内)発掘調査の様子

議会広報編集委員会
委員長 木村 静枝
副委員長 蝦名 純子
委員 中庭 正一
委員 萩谷 俊行

交流・連携・協働をキーワードに那珂市商業振興計画が策定されました。魅力的なお店を増やすことが、市の活性化につながります。なせば成るよう、知恵を絞り、汗を流し、魅力あるまちづくりを進めましょう。

上杉鷹山の「なせば成る なさねば成らぬ何事も 成らぬは人のなさぬなりけり」の名言を噛み締めています。

編集後記

蝦名 純子

北朝鮮の核実験強行は平和と安全を脅かすものです。那珂市議会では市民の平和を願う意見書を提出しました。

表紙に寄せて